

令和元年度

青森県公営企業会計決算審査意見書

青森県工業用水道事業会計

青森県病院事業会計

青森県監査委員

青 監 査 第 6 4 号  
令和 2 年 9 月 1 4 日

青森県知事 三 村 申 吾 殿

青森県監査委員 須 藤 光 昭  
同 川 嶋 由 紀 子  
同 寺 田 達 也  
同 花 田 栄 介

令和元年度青森県公営企業会計決算審査意見書について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき審査に付された、令和元年度青森県工業用水道事業会計及び令和元年度青森県病院事業会計の決算並びに同条第1項の書類について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。



# 目 次

## 青森県工業用水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	-----	1
第2	審査の結果及び意見	-----	1
第3	決 算 の 概 要		
1	事 業 の 概 況	-----	1
2	決 算 の 状 況	-----	2
3	経 営 の 実 績	-----	2
4	財 政 状 況	-----	4
別 表			
別表1	令和元年度給水実績調	-----	5
別表2	事業実績対前年度比較調	-----	6
別表3	比較損益計算書	-----	7
別表4	比較貸借対照表	-----	8

## 青森県病院事業会計

第1	審 査 の 方 法	-----	11
第2	審査の結果及び意見	-----	11
1	青森県立中央病院		
2	青森県立つくしが丘病院		
第3	決 算 の 概 要		
1	青森県立中央病院		
(1)	事 業 の 概 況	-----	13
(2)	決 算 の 状 況	-----	14
(3)	経 営 の 実 績	-----	14
(4)	財 政 状 況	-----	16
2	青森県立つくしが丘病院		
(1)	事 業 の 概 況	-----	17
(2)	決 算 の 状 況	-----	17
(3)	経 営 の 実 績	-----	18
(4)	財 政 状 況	-----	19

別 表 (青森県立中央病院)

別表 1	利用患者状況調	-----	21
別表 2	年度別患者数比較表	-----	22
別表 3	比較損益計算書	-----	23
別表 4	比較貸借対照表	-----	24
別表 5	経 営 分 析 表	-----	26

別 表 (青森県立つくしが丘病院)

別表 6	利用患者状況調	-----	29
別表 7	比較損益計算書	-----	30
別表 8	比較貸借対照表	-----	31
別表 9	経 営 分 析 表	-----	33

# 青森県工業用水道事業会計



## 第1 審査の方法

令和元年度青森県工業用水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

## 第2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和元年度の経営成績及び令和2年3月31日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

当年度の事業収支は、事業収益861,059,381円、事業費用679,276,577円で、純利益181,782,804円を計上しており、当年度末の累積剰余金は1,008,614,838円となっている。

工業用水道事業を取り巻く経営環境は、施設・設備の老朽化対策に係る修繕費の増加等により、今後厳しい状況が続くと見込まれることから、一層の経営安定化を図るとともに、施設・設備の更新、改良、修繕を計画的かつ効率的に実施するよう努める必要がある。

## 第3 決算の概要

### 1 事業の概況

#### (1) 施設の状況

当施設の1日最大給水能力は、350,000立方メートルである。

当年度末における給水先事業所数は、10箇所である。

また、当年度末における1日当たり基本使用水量は、313,180立方メートルとなっている。

#### (2) 職員の状況

当年度末における職員数は18人で、前年度と同じである。

職員の配置は、本庁7人及び八戸工業用水道管理事務所11人となっている。

#### (3) 給水量の状況（別表1・2参照）

当年度の料金対象使用水量は116,389,008立方メートルである。

これは、年間の基本使用水量114,623,880立方メートルに特定使用水量1,875,960

立方メートルを加え、減免使用水量110,832立方メートルを差し引いたものである。

#### (4) 建設改良の状況

当年度における建設改良費は77,121,000円で、温水製造設備更新工事62,447,000円、監視カメラ装置更新工事12,694,000円及び緊急連絡システム更新1,980,000円である。

## 2 決算の状況

### (1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	938,274,000	938,383,057	109,057	100.0
支 出	820,048,000	749,477,572	△ 70,570,428	91.4
収 支 差 引	118,226,000	188,905,485	70,679,485	-

### (2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	0	0	0	-
支 出	178,957,000	174,142,859	△ 4,814,141	97.3
収 支 差 引	△ 178,957,000	△ 174,142,859	4,814,141	-

資本的収入額が資本的支出額に不足する額174,142,859円は、損益勘定留保資金97,021,859円、建設改良積立金70,110,000円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,011,000円で補てんしている。

## 3 経営の実績 (別表3参照)

### (1) 損益計算書

令和元年度の損益状況についてみると、事業収益861,059,381円から事業費用679,276,577円を差し引いた純利益は181,782,804円で、前年度の純利益141,959,926円に比較して39,822,878円(28.1%)増加している。

**ア** 営業収益は858,950,843円で、前年度に比較して3,330,907円（0.4%）増加している。

これは、給水収益の増によるものである。

**イ** 営業外収益は2,108,538円で、前年度に比較して7,944円（0.4%）減少している。

これは、受取利息及び配当金で17,732円（3.5%）及び雑収益で453円（0.4%）増となったが、長期前受金戻入で26,129円（1.7%）減となったことによるものである。

**ウ** 営業費用は662,066,539円で、前年度に比較して37,954,601円（5.4%）減少している。

これは、主として、配水及び給水費で31,473,565円（6.6%）減となったことによるものである。

**エ** 営業外費用は13,010,038円で、前年度に比較して2,745,314円（17.4%）減少している。

これは、主として、支払利息及び企業債取扱諸費で2,739,831円（17.4%）減となったことによるものである。

**オ** 営業収益から営業費用を差し引いた営業損益は196,884,304円で、前年度の営業利益155,598,796円に比較して41,285,508円（26.5%）増加している。

**カ** 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は185,982,804円で、前年度の経常利益141,959,926円に比較して44,022,878円（31.0%）増加している。

**キ** 特別損失は4,200,000円で、建設準備勘定の精算に伴うものである。

## **(2) 剰余金計算書**

### **ア 利益剰余金**

当年度未処分利益剰余金は251,892,804円となったが、これは当年度純利益181,782,804円にその他未処分利益剰余金変動額70,110,000円を加えたものである。

また、前年度未処分利益剰余金157,675,927円は、建設改良積立金141,959,926円及び資本金の組入資本金15,716,001円として処分している。

## イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は182,860円で、前年度末残高と同じである。

### (3) 剰余金処分計算書(案)

当年度末処分利益剰余金251,892,804円は、建設改良積立金として181,782,804円を積み立てし、資本金に70,110,000円を組み入れすることになっている。

## 4 財政状況(別表4参照)

### (1) 貸借対照表

#### ア 資産

当年度末における資産合計は6,604,823,018円で、前年度に比較して49,117,208円(0.7%)増加している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で90,220,106円(2.4%)減となったが、流動資産のうち現金預金で139,158,437円(5.0%)増となったことによるものである。

#### イ 負債

当年度末における負債合計は741,267,991円で、前年度に比較して132,665,596円(15.2%)減少している。

これは、主として、固定負債のうち企業債で99,549,242円(21.5%)及び流動負債のうち未払金で21,528,361円(24.0%)減となったことによるものである。

#### ウ 資本

当年度末における資本合計は5,863,555,027円で、前年度に比較して181,782,804円(3.2%)増加している。

これは、主として、剰余金のうち利益剰余金で166,066,803円(19.7%)増となったことによるものである。

### (2) 資金収支

当年度の受入資金総額9,209,388,384円に対し、支払資金総額は6,302,978,266円で、資金残高は2,906,410,118円であり、定期預金2,493,000,000円及び普通預金413,410,118円として保管されている。

## 別 表

- 別表 1 令和元年度給水実績調
- 別表 2 事業実績対前年度比較調
- 別表 3 比較損益計算書
- 別表 4 比較貸借対照表



## 別 表 1

## 令和元年度給水実績調

給水先事業所	基本 使用水量 (A)	特定 使用水量 (B)	超過 使用水量 (C)	減免 使用水量 (D)	料金対象 使用水量 (A) + (B) + (C) - (D)	給水料金
	m <sup>3</sup>	円				
<b>工業用水道</b>						
三菱製紙(株)八戸工場	95,160,000	0	0	90,458	95,069,542	764,764,522
大太平洋金属(株)	8,344,800	0	0	7,933	8,336,868	67,063,960
八戸地域広域市町村圏事務組合 八戸環境クリーンセンター	219,600	0	0	209	219,391	1,764,836
MCCユニテック(株)	2,379,000	1,071,000	0	3,305	3,446,695	27,728,116
高周波鑄造(株)	614,880	0	0	585	614,296	4,941,550
八戸製錬(株)八戸製錬所	3,074,400	804,960	0	3,751	3,875,610	31,184,962
合同酒精(株)酵素医薬品工場	915,000	0	0	870	914,130	7,353,505
東北電力(株)八戸火力発電所	805,200	0	0	765	804,435	6,471,080
片倉コープアグリ(株)八戸工場	2,379,000	0	0	2,261	2,376,739	19,119,110
八戸バイオマス発電(株)	732,000	0	0	696	731,304	5,882,801
合 計	114,623,880	1,875,960	0	110,832	116,389,008	936,274,442

## 別表 2

## 事業実績対前年度比較調

区分	料金対象使用水量			給水料金			
	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	増減(△) (B)-(A)	平成30年度 (C)	令和元年度 (D)	増減(△) (D)-(C)=(E)	伸び率 (E)/(C)
月	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	円	円	円	%
4	9,535,800	9,535,800	0	76,004,138	76,004,138	0	0.0
5	9,853,660	9,853,660	0	78,537,607	78,537,607	0	0.0
6	9,429,847	9,444,727	14,880	75,159,645	75,278,244	118,599	0.2
7	9,861,100	9,861,100	0	78,596,907	78,596,907	0	0.0
8	9,861,100	9,834,100	△ 27,000	78,596,907	78,381,707	△ 215,200	△ 0.3
9	9,508,440	9,543,000	34,560	75,786,068	76,061,525	275,457	0.4
10	9,833,500	9,856,461	22,961	78,376,924	80,014,747	1,637,823	2.1
11	9,535,800	9,543,000	7,200	76,004,138	77,470,073	1,465,935	1.9
12	9,853,660	9,892,780	39,120	78,537,607	80,309,585	1,771,978	2.3
1	9,868,540	9,905,740	37,200	78,656,207	80,414,795	1,758,588	2.2
2	8,920,240	9,266,660	346,420	71,097,876	75,226,743	4,128,867	5.8
3	9,875,980	9,851,980	△ 24,000	78,715,506	79,978,371	1,262,865	1.6
計	115,937,667	116,389,008	451,341	(855,619,936) 924,069,530	(858,950,843) 936,274,442	(3,330,907) 12,204,912	(0.4) 1.3

注：( ) は消費税抜きの額である。

## 別表 3

## 比較損益計算書

科 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		比較増減	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
営業収益	852,218,258	99.7	855,619,936	99.8	858,950,843	99.8	3,330,907	0.4
給水収益	852,218,258	99.7	855,619,936	99.8	858,950,843	99.8	3,330,907	0.4
営業費用	716,098,752	99.7	700,021,140	97.8	662,066,539	97.5	△ 37,954,601	△ 5.4
(1)配水及び給水費	482,008,735	67.1	473,375,572	66.1	441,902,007	65.1	△ 31,473,565	△ 6.6
(2)総係費	59,410,914	8.3	56,481,412	7.9	62,878,086	9.3	6,396,674	11.3
(3)減価償却費	173,327,800	24.1	167,010,733	23.3	153,498,635	22.6	△ 13,512,098	△ 8.1
(4)資産減耗費	1,351,303	0.2	3,153,423	0.4	3,787,811	0.6	634,388	20.1
営業損益	136,119,506	—	155,598,796	—	196,884,304	—	41,285,508	26.5
営業外収益	2,180,656	0.3	2,116,482	0.2	2,108,538	0.2	△ 7,944	△ 0.4
(1)受取利息及び配当金	504,179	0.1	509,300	0.1	527,032	0.1	17,732	3.5
(2)長期前受金戻入	1,665,783	0.2	1,499,302	0.2	1,473,173	0.2	△ 26,129	△ 1.7
(3)雑収益	10,694	0.0	107,880	0.0	108,333	0.0	453	0.4
営業外費用	18,499,456	2.6	15,755,352	2.2	13,010,038	1.9	△ 2,745,314	△ 17.4
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	18,478,629	2.6	15,725,250	2.2	12,985,419	1.9	△ 2,739,831	△ 17.4
(2)雑支出	20,827	0.0	30,102	0.0	24,619	0.0	△ 5,483	△ 18.2
営業外損益	△ 16,318,800	—	△ 13,638,870	—	△ 10,901,500	—	2,737,370	20.1
経常損益	119,800,706	—	141,959,926	—	185,982,804	—	44,022,878	31.0
特別利益	6,089	—	0	—	0	—	0	—
固定資産売却益	6,089	—	0	—	0	—	0	—
その他特別利益	0	—	0	—	0	—	0	—
特別利益	0	—	0	—	4,200,000	—	4,200,000	皆増
その他特別損失	0	—	0	—	4,200,000	—	4,200,000	皆増
(事業収益合計)	854,405,003	100.0	857,736,418	100.0	861,059,381	100.0	3,322,963	0.4
(事業費用合計)	718,279,408	100.0	715,776,492	100.0	679,276,577	100.0	△ 36,499,915	△ 5.1
当年度純損益	119,806,795	—	141,959,926	—	181,782,804	—	39,822,878	28.1
その他未処分利益剰 余金変動額	42,019,370	—	15,716,001	—	70,110,000	—	54,393,999	346.1
当年度未処分利益剰 余金	161,826,165	—	157,675,927	—	251,892,804	—	94,216,877	59.8

## 別表 4

## 比較貸借対照表(1)

科 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		比較増減	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>固定資産</b>	<b>3,852,546,523</b>	<b>58.8</b>	<b>3,698,111,665</b>	<b>56.4</b>	<b>3,607,905,219</b>	<b>54.6</b>	<b>△ 90,206,446</b>	<b>△ 2.4</b>
(1)有形固定資産	3,852,053,463	58.8	3,697,618,605	56.4	3,607,398,499	54.6	△ 90,220,106	△ 2.4
土地	272,520,270	4.2	272,520,270	4.2	272,520,270	4.1	0	0.0
建物	83,383,068	1.3	80,552,998	1.2	77,722,928	1.2	△ 2,830,070	△ 3.5
構築物	3,044,587,854	46.5	2,934,115,659	44.8	2,824,488,979	42.8	△ 109,626,680	△ 3.7
機械及び装置	368,741,372	5.6	320,845,520	4.9	354,067,483	5.4	33,221,963	10.4
車両運搬具	195,318	0.0	195,318	0.0	181,658	0.0	△ 13,660	△ 7.0
工具、器具及び備品	3,435,581	0.1	2,969,543	0.0	4,327,884	0.1	1,358,341	45.7
建設準備勘定	58,110,000	0.9	58,110,000	0.9	53,910,000	0.8	△ 4,200,000	△ 7.2
建設仮勘定	21,080,000	0.3	28,309,297	0.4	20,179,297	0.3	△ 8,130,000	△ 28.7
(2)無形固定資産	493,060	0.0	493,060	0.0	493,060	0.0	0	0.0
電話加入権	493,060	0.0	493,060	0.0	493,060	0.0	0	0.0
(3)投資その他の資産	0	—	0	—	13,660	0.0	13,660	皆増
その他資産	0	—	0	—	13,660	0.0	13,660	皆増
<b>流動資産</b>	<b>2,694,837,660</b>	<b>41.2</b>	<b>2,857,594,145</b>	<b>43.6</b>	<b>2,996,917,799</b>	<b>45.4</b>	<b>139,323,654</b>	<b>4.9</b>
(1)現金預金	2,606,587,801	39.8	2,767,251,681	42.2	2,906,410,118	44.0	139,158,437	5.0
(2)未収金	78,654,167	1.2	80,846,772	1.2	79,980,989	1.2	△ 865,783	△ 1.1
(3)貯蔵品	9,595,692	0.1	9,495,692	0.1	10,526,692	0.2	1,031,000	10.9
<b>(資産合計)</b>	<b>6,547,384,183</b>	<b>100.0</b>	<b>6,555,705,810</b>	<b>100.0</b>	<b>6,604,823,018</b>	<b>100.0</b>	<b>49,117,208</b>	<b>0.7</b>

## 比較貸借対照表(2)

科 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		比較増減	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>固定負債</b>	737,490,269	11.3	642,170,510	9.8	528,756,889	8.0	△ 113,413,621	△ 17.7
(1) 企業債	560,251,023	8.6	463,229,164	7.1	363,679,922	5.5	△ 99,549,242	△ 21.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	560,251,023	8.6	463,229,164	7.1	363,679,922	5.5	△ 99,549,242	△ 21.5
(2) 引当金	177,239,246	2.7	178,941,346	2.7	165,076,967	2.5	△ 13,864,379	△ 7.7
退職給付引当金	127,428,897	1.9	129,130,997	2.0	115,266,618	1.7	△ 13,864,379	△ 10.7
修繕引当金	49,810,349	0.8	49,810,349	0.8	49,810,349	0.8	0	0.0
<b>流動負債</b>	235,182,118	3.6	198,362,880	3.0	180,584,078	2.7	△ 17,778,802	△ 9.0
(1) 企業債	104,652,176	1.6	97,021,859	1.5	99,549,242	1.5	2,527,383	2.6
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	104,652,176	1.6	97,021,859	1.5	99,549,242	1.5	2,527,383	2.6
(2) 未払金	118,012,167	1.8	89,845,540	1.4	68,317,179	1.0	△ 21,528,361	△ 24.0
(3) 引当金	10,896,000	0.2	10,553,000	0.2	11,093,000	0.2	540,000	5.1
賞与引当金	9,186,000	0.1	8,873,000	0.1	9,316,000	0.1	443,000	5.0
法定福利費引当金	1,710,000	0.0	1,680,000	0.0	1,777,000	0.0	97,000	5.8
(4) その他流動負債	1,621,775	0.0	942,481	0.0	1,624,657	0.0	682,176	72.4
<b>繰延収益</b>	34,899,499	0.5	33,400,197	0.5	31,927,024	0.5	△ 1,473,173	△ 4.4
(1) 長期前受金	113,110,412	1.7	113,110,412	1.7	113,110,412	1.7	0	0.0
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 78,210,913	△ 1.2	△ 79,710,215	△ 1.2	△ 81,183,388	△ 1.2	△ 1,473,173	△ 1.8
<b>(負債合計)</b>	1,007,571,886	15.4	873,933,587	13.3	741,267,991	11.2	△ 132,665,596	△ 15.2
<b>資本金</b>	4,797,204,818	73.3	4,839,224,188	73.8	4,854,940,189	73.5	15,716,001	0.3
<b>剰余金</b>	742,607,479	11.3	842,548,035	12.9	1,008,614,838	15.3	166,066,803	19.7
(1) 資本剰余金	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
受贈財産評価額	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
(2) 利益剰余金	742,424,619	11.3	842,365,175	12.8	1,008,431,978	15.3	166,066,803	19.7
建設改良積立金	580,598,454	8.9	684,689,248	10.4	756,539,174	11.5	71,849,926	10.5
当年度未処分 利益剰余金	161,826,165	2.5	157,675,927	2.4	251,892,804	3.8	94,216,877	59.8
<b>(資本合計)</b>	5,539,812,297	84.6	5,681,772,223	86.7	5,863,555,027	88.8	181,782,804	3.2
<b>負債・資本合計</b>	6,547,384,183	100.0	6,555,705,810	100.0	6,604,823,018	100.0	49,117,208	0.7



# 青森県病院事業会計



## 第1 審査の方法

令和元年度青森県病院事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

## 第2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和元年度の経営成績及び令和2年3月31日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

事業運営については、新型コロナウイルス感染症の影響等により、今後も経営を取り巻く環境は厳しいことが予想されることから、引き続き経営の効率化及び健全化に努める必要がある。

### 1 青森県立中央病院

当年度の事業収支は、事業収益27,520,068,089円に対し、事業費用27,322,717,811円で、総利益197,350,278円を計上している。

純利益は、前年度と比較し176,857,278円増加している。

過年度医業未収金は196,427,223円となっており、前年度より10,205,368円減少しているものの、引き続き未収金の縮減に努める必要がある。

当病院は、県全域を対象とした高度急性期病院として、また、県内唯一の県立総合病院として、より質の高い高度・専門・政策医療を提供すること等により、県民の安全・安心を支えていくという大きな役割を担っている。

今後とも、県が策定した「青森県地域医療構想」を着実に推進していくため、平成31年3月に策定した「県立病院チャレンジ（挑戦）プラン2019」を踏まえ、引き続き、各種取組を確実に実施し、収益の向上及び費用の節減に努め、一層の経営の効率化を図る必要がある。

## 2 青森県立つくしが丘病院

当年度の事業収支は、事業収益1,812,895,080円、事業費用1,724,937,702円で、純利益87,957,378円を計上しており、当年度未処理欠損金は62,105,978円となっている。

純利益は、前年度と比較し25,360,571円減少している。

当病院は、県内唯一の県立精神科病院として、他の設置主体が対応困難な患者を受け入れるとともに、在宅支援の強化のため、令和元年7月、訪問看護ステーションを開設し、患者の円滑な地域移行、さらには社会復帰を促進している。

今後とも、平成31年3月に策定した「県立病院チャレンジ（挑戦）プラン2019」を踏まえ、引き続き、各種取組を確実に実施し、収益の確保及び費用の節減により一層計画的な経営改善に取り組む必要がある。

## 第3 決算の概要

### 1 青森県立中央病院

#### (1) 事業の概況

##### ア 施設の状況

当年度における診療部門は、診療科目3部27科である。

病床数は一般病床679床及び感染症病床5床で、前年度と同じである。

##### イ 職員の状況

当年度末における職員数は1,207人で、前年度に比較して19人減少している。

これは、主として、看護職員で14人及び労務員で3人減となったことによるものである。

##### ウ 施設の利用状況（別表1・2参照）

当年度の診療実績は延べ患者数509,481人で、前年度に比較して13,628人(2.6%)減少している。

これを入院、外来別にみると、入院で3,942人(1.9%)、外来で9,686人(3.1%)減少している。

これは、主として、入院患者数では、総合診療部で2,087人増となったが、産科・MFICUで2,298人、心臓血管外科で1,780人及び婦人科で1,410人減となったことによるものである。

また、外来患者数では、眼科で2,633人、産婦人科で2,554人、皮膚科で1,994人及び脳神経内科で1,754人減となったことによるものである。

##### エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は2,111,217,205円で、その主なものは、放射線治療システム745,200,000円、空調・配管改修工事208,719,979円、衛生・配管改修工事105,351,529円、生体情報モニタリングシステム89,856,000円及び物品管理システム等再構築68,140,440円である。

## (2) 決算の状況

### ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予 算 額 対 する 決 算 額 の 比 率 B/A
	円	円	円	%
収 入	27,228,076,000	27,551,252,452	323,176,452	101.2
支 出	27,285,193,000	26,576,978,880	△708,214,120	97.4
収支差引	△57,117,000	974,273,572	1,031,390,572	-

### イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予 算 額 対 する 決 算 額 の 比 率 B/A
	円	円	円	%
収 入	1,643,897,000	1,534,471,784	△109,425,216	93.3
支 出	3,452,684,000	3,217,796,619	△234,887,381	93.2
収支差引	△1,808,787,000	△1,683,324,835	125,462,165	-

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,683,324,835円は、建設改良積立金690,000,000円、損益勘定留保資金989,661,255円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,663,580円で補てんしている。

## (3) 経営の実績 (別表3・4参照)

### ア 損益計算書

令和元年度の損益状況についてみると、事業収益27,520,068,089円から事業費用27,322,717,811円を差し引いた純利益は197,350,278円で、前年度の純利益20,493,000円に比較して176,857,278円(863.0%)増加している。

これは、費用では薬品等の材料費及び給与費が前年度を上回ったものの、経費の大幅な節減が図られ、収益では入院収益及び外来収益が前年度を上回ったため、事業収益が事業費用以上に増加したことによるものである。

(ア) 医業収益は24,084,116,998円で、前年度に比較して536,635,853円(2.3%)増加している。

これは、その他医業収益で82,105,514円(27.4%)減となったが、外来収益で313,345,740円(4.2%)及び入院収益で305,395,627円(1.9%)増となったことによるものである。

(イ) 医業外収益は3,435,951,091円で、前年度に比較して103,210,610円(3.1%)増加している。

これは、主として、その他医業外収益で59,448,824円(22.9%)及び長期前受金戻入で24,396,468円(2.1%)減となったが、負担金交付金で185,237,564円(9.9%)増となったことによるものである。

なお、高度医療及び救急医療等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、1,305,493,000円である。

(ウ) 医業費用は25,765,112,916円で、前年度に比較して331,831,290円(1.3%)増加している。

これは、主として、経費で519,319,329円(15.8%)減となったが、材料費で523,780,729円(5.6%)、給与費で255,301,160円(2.4%)及び減価償却費で37,399,832円(2.3%)増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は1,557,604,895円で、前年度に比較して131,157,895円(9.2%)増加している。

これは、主として、支払利息及び企業債取扱諸費で5,202,930円(8.3%)減となったが、雑損失で133,207,606円(10.1%)増となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は1,680,995,918円で、前年度の医業損失1,885,800,481円に比較して204,804,563円(10.9%)減少している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常利益は197,350,278円で、前年度の経常利益20,493,000円に比較して176,857,278円(863.0%)増加している。

## イ 剰余金計算書

当年度利益剰余金は3,968,945,450円となったが、これは、前年度末残高4,230,009,172円から資本金に458,414,000円を組み入れ、当年度の純利益197,350,278円を加えたものである。

また、当年度未処分利益剰余金は1,037,413,634円となったが、これは当年度純利益197,350,278円に前年度繰越利益剰余金150,063,356円及びその他未処分利益剰余金変動額690,000,000円を加えたものである。

## ウ 剰余金処分計算書（案）

当年度末処分利益剰余金1,037,413,634円は、建設改良積立金として285,307,656円を積み立て、資本金に690,000,000円を組み入れ、残額62,105,978円を翌年度に繰り越すことにしている。

## （４）財政状況（別表４参照）

### ア 貸借対照表

#### （ア）資産

当年度末における資産合計は28,323,885,273円で、前年度に比較して228,493,779円（0.8%）減少している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で227,123,830円（1.7%）、無形固定資産で114,737,520円（115.3%）、投資その他の資産で76,220,798円（14.3%）及び流動資産のうち貯蔵品で64,179,099円（29.8%）増となったが、流動資産のうち現金預金で681,023,755円（6.7%）減となったことによるものである。

#### （イ）負債

当年度末における負債合計は18,110,923,985円で、前年度に比較して425,844,057円（2.3%）減少している。

これは、主として、固定負債のうち引当金で411,257,161円（34.1%）、リース債務で119,010,822円（60.8%）増となったが、繰延収益で556,390,997円（21.5%）、流動負債のうち未払金で295,883,894円（12.9%）及び固定負債のうち他会計借入金で100,000,000円（2.4%）減となったことによるものである。

#### （ウ）資本

当年度末における資本合計は10,212,961,288円で、前年度に比較して197,350,278円（2.0%）増加している。

これは、純利益197,350,278円が生じたことによるものである。

### イ 資金収支

当年度の受入資金総額56,811,920,570円に対し、支払資金総額は47,366,720,827円で、資金残高は9,445,199,743円であり、定期預金4,500,000,000円、普通預金4,945,179,743円及び現金20,000円として保管されている。

## 2 青森県立つくしが丘病院

### (1) 事業の概況

#### ア 施設の状況

当年度における診療部門は診療科目 3 科、病床数は 230 床で、前年度と同じである。

#### イ 職員の状況

当年度末における職員数は 117 人で、前年度に比較して 4 人増加している。

これは、看護職員で 2 人、医師で 1 人及び作業療法士で 1 人増となったことによるものである。

#### ウ 施設の利用状況（別表 6 参照）

当年度の診療実績は延べ患者数 73,975 人で、前年度に比較して 1,139 人（1.5%）減少している。

これを入院、外来別にみると、入院で 1,450 人（3.3%）減少し、外来で 311 人（1.0%）増加している。

また、在宅支援の強化のため、令和元年 7 月 1 日に訪問看護ステーションつくしのえんを開設し、当年度の利用実績は延べ利用者数 2,122 人であった。

#### エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は 8,392,804 円で、その主なものは、心電計 1,496,000 円、公用車 1,494,949 円、低床ベッド 1,286,010 円、訪問看護システム 880,000 円及び認知症リハビリトレーニング実践システム 619,410 円である。

### (2) 決算の状況

#### ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	1,721,094,000	1,814,922,145	93,828,145	105.5
支 出	1,817,758,000	1,711,351,244	△106,406,756	94.1
収支差引	△96,664,000	103,570,901	200,234,901	-

## イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△)額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	9,847,000	9,382,304	△464,696	95.3
支 出	9,847,000	9,140,304	△706,696	92.8
収 支 差 引	0	242,000	242,000	-

### (3) 経営の実績 (別表7・8参照)

#### ア 損益計算書

令和元年度の損益状況についてみると、事業収益1,812,895,080円から事業費用1,724,937,702円を差し引いた純利益は87,957,378円で、前年度の純利益113,317,949円に比較して25,360,571円(22.4%)減少している。

これは、収益では、医業収益は前年度をわずかに上回ったものの、負担金交付金が減となり医業外収益がそれ以上に前年度を下回ったことに加え、費用では、看護職員等の増加により給与費が増となり医業費用が前年度を上回ったことによるものである。

(ア) 医業収益は1,155,391,323円で、前年度に比較して1,481,846円(0.1%)増加している。

これは、入院収益で16,044,321円(2.0%)及び外来収益で15,058,899円(4.3%)減となったが、その他医業収益で32,585,066円(311.3%)増となったことによるものである。

なお、その他医業収益の主なものは、訪問看護収益32,012,709円である。

(イ) 医業外収益は657,503,757円で、前年度に比較して20,688,547円(3.1%)減少している。

これは、主として、長期前受金戻入で13,819,786円(10.2%)増となったが、負担金交付金で33,771,010円(6.4%)減となったことによるものである。

なお、処遇困難病棟の運営及び長期入院に要する経費等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、478,086,000円である。

(ウ) 医業費用は1,679,865,049円で、前年度に比較して15,755,962円(0.9%)増加している。

これは、主として、経費で16,704,740円(5.9%)、材料費で10,217,717円(4.9%)、長期前払消費税償却で7,740,550円(57.2%)及び研究研修費で381,690円(12.4%)減となったが、給与費で25,668,017円(2.5%)及び減価償却費で25,043,487円(20.2%)増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は45,072,653円で、前年度に比較して9,602,092円（17.6%）減少している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費が102,237円（1,464.1%）増となったが、雑損失で9,704,329円（17.8%）減となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は524,473,726円で、前年度の医業損失510,199,610円に比較して14,274,116円（2.8%）増加している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常利益は87,957,378円で、前年度の経常利益113,317,949円に比較して25,360,571円（22.4%）減少している。

## イ 剰余金計算書

当年度未処理欠損金は62,105,978円となったが、これは、前年度末の残高150,063,356円に当年度の純利益87,957,378円を加えたものである。

## ウ 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金 62,105,978 円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

## (4) 財政状況（別表8参照）

### ア 貸借対照表

#### (ア) 資産

当年度末における資産合計は3,276,363,914円で、前年度に比較して183,732,418円（5.3%）減少している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で142,492,950円（6.6%）及び流動資産のうち現金預金で40,379,839円（3.8%）減となったことによるものである。

#### (イ) 負債

当年度末における負債合計は2,626,667,398円で、前年度に比較して271,689,796円（9.4%）減少している。

これは、主として、流動負債のうち企業債で42,500,000円（5,685.6%）及び固定負債のうち引当金で29,984,979円（86.6%）増となったが、流動負債のうち未払金で167,638,281円（58.9%）及び繰延収益で147,939,885円（8.1%）減となったことによるものである。

#### **(ウ) 資 本**

当年度末における資本合計は649,696,516円で、前年度に比較して87,957,378円(15.7%)増加している。

これは、純利益87,957,378円が生じたことによるものである。

#### **イ 資金収支**

当年度の受入資金総額2,752,372,495円に対し、支払資金総額は1,716,361,805円で、資金残高は1,036,010,690円であり、普通預金1,035,112,905円及び現金897,785円として保管されている。

別 表（青森県立中央病院）

別表1 利用患者状況調

別表2 年度別患者数比較表

別表3 比較損益計算書

別表4 比較貸借対照表

別表5 経営分析表



## 別 表 1

## 利用患者状況調

年度	入 院					外 来			延べ患者数計 合	指 数
	延べ患者数	指 数	一日平均 患 者 数	病床数	病 床 利用率	延べ患者数	指 数	一日平均 患 者 数		
29	人 209,409	100.0	人 574	床 684	% 83.9	人 313,254	100.0	人 1,284	人 522,663	100.0
30	208,083	99.4	570	684	83.3	315,026	100.6	1,291	523,109	100.1
元	204,141	97.5	558	684	81.5	305,340	97.5	1,267	509,481	97.5

注：指数は平成29年度を100とした。

別表 2

年度別患者数比較表

区 分	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度		
	延べ患者数	29 - 28	対前年度比	延べ患者数	30 - 29	対前年度比	延べ患者数	元 - 30	対前年度比
入院合計	人	人	%	人	人	%	人	人	%
一般計	209,409	△ 3,429	98.4	208,083	△ 1,326	99.4	204,141	△ 3,942	98.1
内分泌内科	5,680	755	115.3	4,588	△ 1,092	80.8	4,432	△ 156	96.6
循環器科	11,048	505	104.8	10,300	△ 748	93.2	11,457	1,157	111.2
総合診療部	10,414	509	105.1	10,160	△ 254	97.6	12,247	2,087	120.5
消化器内科	23,810	△ 281	98.8	23,584	△ 226	99.1	22,614	△ 970	95.9
リウマチ膠原病内科	1,533	△ 102	93.8	1,263	△ 270	82.4	1,283	20	101.6
血液内科	20,017	1,655	109.0	20,680	663	103.3	21,390	710	103.4
呼吸器内科	15,331	△ 378	97.6	16,893	1,562	110.2	17,158	265	101.6
呼吸器外科	4,242	△ 323	92.9	5,135	893	121.1	4,528	△ 607	88.2
脳神経内科	13,872	204	101.5	13,623	△ 249	98.2	12,847	△ 776	94.3
小児科	6,523	831	114.6	5,680	△ 843	87.1	6,334	654	111.5
新生児科・NICU	5,534	△ 615	90.0	6,628	1,094	119.8	5,807	△ 821	87.6
外科	16,106	△ 2,015	88.9	16,073	△ 33	99.8	16,235	162	101.0
整形外科	17,039	△ 108	99.4	16,150	△ 889	94.8	16,110	△ 40	99.8
脳神経外科	9,390	△ 235	97.6	6,444	△ 2,946	68.6	7,853	1,409	121.9
心臓血管外科	8,051	△ 1,527	84.1	9,295	1,244	115.5	7,515	△ 1,780	80.8
産科・MFICU	9,701	△ 485	95.2	10,282	581	106.0	7,984	△ 2,298	77.7
婦人科	8,668	△ 207	97.7	7,913	△ 755	91.3	6,503	△ 1,410	82.2
皮膚科	3,938	745	123.3	4,061	123	103.1	3,644	△ 417	89.7
泌尿器科	7,286	△ 871	89.3	6,972	△ 314	95.7	6,519	△ 453	93.5
眼科	3,074	△ 443	87.4	3,272	198	106.4	2,569	△ 703	78.5
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	7,675	△ 863	89.9	8,622	947	112.3	8,273	△ 349	96.0
腫瘍放射線科	0	0	—	0	0	—	0	0	—
麻酔科	0	0	—	0	0	—	0	0	—
緩和医療科	0	△ 8	皆減	0	0	—	0	0	—
歯科口腔外科	477	△ 172	73.5	465	△ 12	97.5	839	374	180.4
感染症	0	0	—	0	0	—	0	0	—
外来合計	313,254	△ 4,148	98.7	315,026	1,772	100.6	305,340	△ 9,686	96.9
内分泌内科	23,676	995	104.4	25,280	1,604	106.8	25,427	147	100.6
循環器科	11,112	△ 983	91.9	11,267	155	101.4	10,967	△ 300	97.3
総合診療部	11,309	△ 977	92.0	10,905	△ 404	96.4	11,429	524	104.8
消化器内科	30,945	1,136	103.8	30,761	△ 184	99.4	31,064	303	101.0
腫瘍内科	0	0	—	0	0	—	202	202	皆増
リウマチ膠原病内科	17,835	100	100.6	18,621	786	104.4	17,408	△ 1,213	93.5
血液内科	12,130	215	101.8	12,861	731	106.0	13,421	560	104.4
呼吸器内科	10,364	399	104.0	11,636	1,272	112.3	12,866	1,230	110.6
呼吸器外科	4,559	292	106.8	4,211	△ 348	92.4	4,150	△ 61	98.6
脳神経内科	17,113	173	101.0	16,734	△ 379	97.8	14,980	△ 1,754	89.5
メンタルヘルス科	13,977	△ 1,060	93.0	12,448	△ 1,529	89.1	11,419	△ 1,029	91.7
小児科	12,098	△ 957	92.7	12,015	△ 83	99.3	13,227	1,212	110.1
新生児科	3,932	△ 688	85.1	4,461	529	113.5	3,591	△ 870	80.5
外科	21,552	△ 1,566	93.2	20,567	△ 985	95.4	20,558	△ 9	100.0
形成・再建外科	0	0	—	153	153	皆増	457	304	298.7
リハビリテーション科	445	112	133.6	1,048	603	235.5	1,206	158	115.1
整形外科	12,290	△ 361	97.1	12,914	624	105.1	13,448	534	104.1
脳神経外科	4,509	△ 266	94.4	3,469	△ 1,040	76.9	2,786	△ 683	80.3
心臓血管外科	2,638	△ 257	91.1	2,686	48	101.8	2,676	△ 10	99.6
産婦人科	21,671	213	101.0	21,527	△ 144	99.3	18,973	△ 2,554	88.1
皮膚科	18,560	763	104.3	17,891	△ 669	96.4	15,897	△ 1,994	88.9
泌尿器科	10,764	△ 315	97.2	10,835	71	100.7	10,691	△ 144	98.7
眼科	13,857	△ 983	93.4	15,038	1,181	108.5	12,405	△ 2,633	82.5
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	12,926	966	108.1	13,604	678	105.2	12,473	△ 1,131	91.7
放射線部	694	61	109.6	836	142	120.5	779	△ 57	93.2
腫瘍放射線科	7,001	154	102.2	5,703	△ 1,298	81.5	4,716	△ 987	82.7
麻酔科	1,784	△ 129	93.3	2,170	386	121.6	1,807	△ 363	83.3
緩和医療科	459	△ 9	98.1	357	△ 102	77.8	522	165	146.2
リンパ浮腫外来	104	△ 516	16.8	0	△ 104	皆減	1	1	皆増
神経血管内治療部	60	17	139.5	53	△ 7	88.3	67	14	126.4
臨床遺伝科	23	23	皆増	67	44	291.3	93	26	138.8
歯科口腔外科	14,867	△ 700	95.5	14,908	41	100.3	15,634	726	104.9
総 計	522,663	△ 7,577	98.6	523,109	446	100.1	509,481	△ 13,628	97.4

## 別表 3

## 比較損益計算書

科 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		比較増減※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>医業収益</b>	22,487,974,812	80.4	23,547,481,145	87.6	24,084,116,998	87.5	536,635,853	2.3
(1) 入院収益	15,102,198,759	54.0	15,837,187,403	58.9	16,142,583,030	58.7	305,395,627	1.9
(2) 外来収益	7,066,115,393	25.3	7,410,756,250	27.6	7,724,101,990	28.1	313,345,740	4.2
(3) その他医業収益	319,660,660	1.1	299,537,492	1.1	217,431,978	0.8	△ 82,105,514	△ 27.4
<b>医業費用</b>	24,682,732,933	95.2	25,433,281,626	94.7	25,765,112,916	94.3	331,831,290	1.3
(1) 給与費	10,510,634,017	40.5	10,831,968,962	40.3	11,087,270,122	40.6	255,301,160	2.4
(2) 材料費	8,928,025,894	34.4	9,432,328,196	35.1	9,956,108,925	36.4	523,780,729	5.6
(3) 経費	3,296,542,029	12.7	3,288,752,754	12.2	2,769,433,425	10.1	△ 519,319,329	△ 15.8
(4) 研究研修費	126,895,305	0.5	119,151,296	0.4	111,943,448	0.4	△ 7,207,848	△ 6.0
(5) 減価償却費	1,713,767,245	6.6	1,649,313,172	6.1	1,686,713,004	6.2	37,399,832	2.3
(6) 長期前払消費税償却	83,031,293	0.3	86,921,652	0.3	91,511,761	0.3	4,590,109	5.3
(7) 資産減耗費	23,837,150	0.1	24,845,594	0.1	62,132,231	0.2	37,286,637	150.1
<b>(医業損益)</b>	△ 2,194,758,121	—	△ 1,885,800,481	—	△ 1,680,995,918	—	204,804,563	10.1
<b>医業外収益</b>	3,486,106,596	12.5	3,332,740,481	12.4	3,435,951,091	12.5	103,210,610	3.1
(1) 受取利息配当金	1,023,727	0.0	1,282,929	0.0	1,048,388	0.0	△ 234,541	△ 18.3
(2) 補助金	32,192,000	0.1	42,464,121	0.2	44,517,000	0.2	2,052,879	4.8
(3) 負担金交付金	1,929,253,471	6.9	1,871,211,188	7.0	2,056,448,752	7.5	185,237,564	9.9
(4) 長期前受金戻入	1,303,196,162	4.7	1,157,854,780	4.3	1,133,458,312	4.1	△ 24,396,468	△ 2.1
(5) その他医業外収益	220,441,236	0.8	259,927,463	1.0	200,478,639	0.7	△ 59,448,824	△ 22.9
<b>医業外費用</b>	1,240,946,093	4.8	1,426,447,000	5.3	1,557,604,895	5.7	131,157,895	9.2
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	68,612,603	0.3	63,014,808	0.2	57,811,878	0.2	△ 5,202,930	△ 8.3
(2) 保育所費	38,841,813	0.1	47,112,625	0.2	50,265,844	0.2	3,153,219	6.7
(3) 雑損失	1,133,491,677	4.4	1,316,319,567	4.9	1,449,527,173	5.3	133,207,606	10.1
<b>(医業外損益)</b>	2,245,160,503	—	1,906,293,481	—	1,878,346,196	—	△ 27,947,285	△ 1.5
<b>経常損益</b>	50,402,382	—	20,493,000	—	197,350,278	—	176,857,278	863.0
<b>特別利益</b>	2,000,000,000	7.1	0	—	0	—	0	—
その他特別利益	2,000,000,000	7.1	0	—	0	—	0	—
<b>(事業収益合計)</b>	27,974,081,408	100.0	26,880,221,626	100.0	27,520,068,089	100.0	639,846,463	2.4
<b>(事業費用合計)</b>	25,923,679,026	100.0	26,859,728,626	100.0	27,322,717,811	100.0	462,989,185	1.7
<b>当年度純損益</b>	2,050,402,382	—	20,493,000	—	197,350,278	—	176,857,278	863.0
<b>前年度繰越剰余金</b>	514,641,195	—	263,381,305	—	150,063,356	—	△ 113,317,949	△ 43.0
<b>その他未処分利益剰 余金変動額</b>	0	—	458,414,000	—	690,000,000	—	231,586,000	50.5
<b>当年度未処分利益剰 余金</b>	2,565,043,577	—	742,288,305	—	1,037,413,634	—	295,125,329	39.8

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

## 別表 4

## 比較貸借対照表 (1)

科 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>固定資産</b>	<b>14,197,123,074</b>	<b>48.8</b>	<b>13,959,897,411</b>	<b>48.9</b>	<b>14,377,979,559</b>	<b>50.8</b>	<b>418,082,148</b>	<b>3.0</b>
(1) 有形固定資産	13,568,606,358	46.6	13,327,973,949	46.7	13,555,097,779	47.9	227,123,830	1.7
土地	1,121,666,197	3.9	1,121,666,197	3.9	1,121,666,197	4.0	0	0.0
建物	9,283,161,969	31.9	8,895,174,859	31.2	8,324,136,472	29.4	△ 571,038,387	△ 6.4
構築物	108,841,973	0.4	92,205,675	0.3	80,736,149	0.3	△ 11,469,526	△ 12.4
器械備品	2,457,552,358	8.4	2,778,683,439	9.7	3,347,364,820	11.8	568,681,381	20.5
車両	8,626,126	0.0	15,643,658	0.1	13,316,197	0.0	△ 2,327,461	△ 14.9
リース資産	553,166,031	1.9	363,691,083	1.3	489,092,485	1.7	125,401,402	34.5
受贈財産評価額資産	10,192,454	0.0	10,743,491	0.0	8,323,950	0.0	△ 2,419,541	△ 22.5
建設仮勘定	25,350,000	0.1	50,116,297	0.2	170,412,259	0.6	120,295,962	240.0
その他有形固定資産	49,250	0.0	49,250	0.0	49,250	0.0	0	0.0
(2) 無形固定資産	118,580,150	0.4	99,545,390	0.3	214,282,910	0.8	114,737,520	115.3
電話加入権	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	0	0.0
ソフトウェア	83,247,800	0.3	65,834,840	0.2	182,194,160	0.6	116,359,320	176.7
リース資産	5,541,150	0.0	3,919,350	0.0	2,297,550	0.0	△ 1,621,800	△ 41.4
(3) 投資その他の資産	509,936,566	1.8	532,378,072	1.9	608,598,870	2.1	76,220,798	14.3
長期前払消費税	509,936,566	1.8	532,378,072	1.9	608,598,870	2.1	76,220,798	14.3
<b>流動資産</b>	<b>14,910,670,556</b>	<b>51.2</b>	<b>14,592,481,641</b>	<b>51.1</b>	<b>13,945,905,714</b>	<b>49.2</b>	<b>△ 646,575,927</b>	<b>△ 4.4</b>
(1) 現金預金	10,665,546,797	36.6	10,126,223,498	35.5	9,445,199,743	33.3	△ 681,023,755	△ 6.7
(2) 未収金	4,025,696,104	13.8	4,269,511,958	15.0	4,250,250,340	15.0	△ 19,261,618	△ 0.5
過年度医業未収金	232,457,802	0.8	206,632,591	0.7	196,427,223	0.7	△ 10,205,368	△ 4.9
年度内医業未収金	3,705,601,697	12.7	3,986,775,260	14.0	3,996,221,541	14.1	9,446,281	0.2
年度内医業外未収金	57,433,506	0.2	51,238,784	0.2	54,978,496	0.2	3,739,712	7.3
年度内その他未収金	30,203,099	0.1	24,865,323	0.1	2,623,080	0.0	△ 22,242,243	△ 89.5
(3) 未収金貸倒引当金	△ 22,183,372	△ 0.1	△ 18,576,758	△ 0.1	△ 29,046,411	△ 0.1	△ 10,469,653	△ 56.4
(4) 貯蔵品	241,600,917	0.8	215,271,283	0.8	279,450,382	1.0	64,179,099	29.8
(5) 前払金	10,110	0.0	51,660	0.0	51,660	0.0	0	0.0
<b>(資産合計)</b>	<b>29,107,793,630</b>	<b>100.0</b>	<b>28,552,379,052</b>	<b>100.0</b>	<b>28,323,885,273</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 228,493,779</b>	<b>△ 0.8</b>

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

## 比較貸借対照表(2)

科 目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>固定負債</b>	11,916,528,215	40.9	11,681,004,373	40.9	12,020,794,760	42.4	339,790,387	2.9
(1)企業債	6,117,221,411	21.0	6,087,641,997	21.3	5,997,164,401	21.2	△90,477,596	△1.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,117,221,411	21.0	6,087,641,997	21.3	5,997,164,401	21.2	△90,477,596	△1.5
(2)他会計借入金	4,290,000,000	14.7	4,190,000,000	14.7	4,090,000,000	14.4	△100,000,000	△2.4
その他長期借入金	4,290,000,000	14.7	4,190,000,000	14.7	4,090,000,000	14.4	△100,000,000	△2.4
(3)リース債務	397,019,259	1.4	195,890,055	0.7	314,900,877	1.1	119,010,822	60.8
(4)引当金	1,112,287,545	3.8	1,207,472,321	4.2	1,618,729,482	5.7	411,257,161	34.1
退職給付引当金	1,112,287,545	3.8	1,207,472,321	4.2	1,618,729,482	5.7	411,257,161	34.1
<b>流動負債</b>	4,094,176,539	14.1	4,266,090,039	14.9	4,056,846,592	14.3	△209,243,447	△4.9
(1)企業債	954,044,504	3.3	1,006,579,414	3.5	1,047,477,596	3.7	40,898,182	4.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	954,044,504	3.3	1,006,579,414	3.5	1,047,477,596	3.7	40,898,182	4.1
(2)他会計借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.4	100,000,000	0.4	0	0.0
その他長期借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.4	100,000,000	0.4	0	0.0
(3)リース債務	206,384,484	0.7	201,129,204	0.7	215,800,356	0.8	14,671,152	7.3
(4)未払金	2,190,361,843	7.5	2,295,598,137	8.0	1,999,714,243	7.1	△295,883,894	△12.9
医業未払金	1,101,939,238	3.8	1,100,477,783	3.9	797,304,478	2.8	△303,173,305	△27.5
医業外未払金	13,428,798	0.0	4,952,794	0.0	6,152,273	0.0	1,199,479	24.2
その他未払金	1,074,993,807	3.7	1,190,167,560	4.2	1,196,257,492	4.2	6,089,932	0.5
(5)引当金	567,920,000	2.0	581,939,000	2.0	610,489,000	2.2	28,550,000	4.9
賞与引当金	480,514,000	1.7	489,335,000	1.7	512,753,000	1.8	23,418,000	4.8
法定福利費引当金	87,406,000	0.3	92,604,000	0.3	97,736,000	0.3	5,132,000	5.5
(6)その他流動負債	75,465,708	0.3	80,844,284	0.3	83,365,397	0.3	2,521,113	3.1
<b>繰延収益</b>	3,101,970,866	10.7	2,589,673,630	9.1	2,033,282,633	7.2	△556,390,997	△21.5
(1)長期前受金	12,560,989,677	43.2	13,040,985,242	45.7	12,694,063,184	44.8	△346,922,058	△2.7
(2)長期前受金 収益化累計額	△9,459,018,811	△32.5	△10,451,311,612	△36.6	△10,660,780,551	△37.6	△209,468,939	△2.0
<b>(負債合計)</b>	19,112,675,620	65.7	18,536,768,042	64.9	18,110,923,985	63.9	△425,844,057	△2.3
<b>資本金</b>	5,785,601,838	19.9	5,785,601,838	20.3	6,244,015,838	22.0	458,414,000	7.9
<b>剰余金</b>	4,209,516,172	14.5	4,230,009,172	14.8	3,968,945,450	14.0	△261,063,722	△6.2
利益剰余金	4,209,516,172	14.5	4,230,009,172	14.8	3,968,945,450	14.0	△261,063,722	△6.2
建設改良積立金	1,644,472,595	5.6	3,487,720,867	12.2	2,931,531,816	10.4	△556,189,051	△15.9
当年度未処分 利益剰余金	2,565,043,577	8.8	742,288,305	2.6	1,037,413,634	3.7	295,125,329	39.8
<b>(資本合計)</b>	9,995,118,010	34.3	10,015,611,010	35.1	10,212,961,288	36.1	197,350,278	2.0
<b>負債・資本合計</b>	29,107,793,630	100.0	28,552,379,052	100.0	28,323,885,273	100.0	△228,493,779	△0.8

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

## 別表 5

## 経営分析表 (1)

項		目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
病床利用率 (%)		一般	84.5	84.0	82.1	
		感染症	0.0	0.0	0.0	
		計	83.9	83.3	81.5	
患者数	1日平均患者数 (人)	入院	574	570	558	
		外来	1,284	1,291	1,267	
	入院外来比率 (%)		149.6	151.4	149.6	
	職員1人1日 当たり患者数 (人)	医師	入院	3.4	3.1	3.2
			外来	5.1	4.8	4.8
		看護部門	入院	0.7	0.7	0.7
外来			1.1	1.1	1.0	
収入	患者1人1日 当たり診療収入 (円)	入院	72,118	76,110	79,076	
		投薬	597	587	645	
		注射	1,762	2,822	4,672	
		処置・手術	21,834	22,058	21,892	
		検査	958	1,063	1,056	
		放射線	209	210	215	
		入院料	42,257	44,637	45,828	
		食事療養	1,559	1,588	1,603	
		その他	2,942	3,145	3,165	
		外来	22,557	23,524	25,297	
			投薬	2,933	2,806	3,214
			注射	8,850	9,909	11,096
			処置・手術	436	452	501
			検査	4,070	4,163	4,313
			放射線	2,879	2,836	2,878
			初診料	220	219	219
			再診料	567	568	566
その他	2,602	2,571	2,510			
職員1人1日 当たり診療収入 (円)	医師	357,819	351,332	378,920		
	看護部門	76,289	80,421	80,716		
費用	入院患者1人1日当たり給食材料費 (円)		677	693	679	
	患者1人1日 当たり薬品費 (円)	投薬	1,905	1,891	2,129	
		注射	6,740	7,719	8,966	
	薬品使用効率 (%)	投薬	103.1	101.8	102.6	
		注射	87.7	91.9	95.1	
		計	91.1	93.9	96.5	

## 経 営 分 析 表 ( 2 )

項		目		平成29年度	平成30年度	令和元年度
診療収益に対する割合 (%)		投 薬 収 入		4.7	4.3	4.7
		注 射 収 入		14.2	16.0	18.2
		検 査 収 入		6.7	6.6	6.4
		放 射 線 収 入		4.3	4.0	3.9
医業収益に対する割合 (%)		職 員 給 与 費		46.7	46.0	46.0
		(退職給付費を除 いた職員給与費)		(44.4)	(43.9)	(43.0)
		薬 品 費		20.7	21.9	24.0
		そ の 他 材 料 費		17.6	16.8	16.1
検 査 の 状 況	患者100人当たり検査件数 (件)			672.8	681.8	729.4
	患者100人当たり放射線件数 (件)			23.9	26.8	27.7
	検査部門1人当たり検査件数 (件)			72,058	71,527	70,015
	検査部門1人当たり検査収入 (千円)			30,235	30,743	28,873
	放射線部門1人当たりX線件数 (件)			3,777	4,068	4,153
	放射線部門1人当たりX線収入 (千円)			28,654	27,163	27,203
室 料 差 額 の 状 況	1人1日当たり 徴 収 額 (円)	個 室	最 高 最 低	15,550 4,100	15,550 4,100	15,840 4,100
	室 料 差 額 収 益 / 入 院 収 益 (%)			0.4	0.3	0.3
	室 料 差 額 収 益 / 総 収 益 (%)			0.2	0.2	0.2
	室 料 差 額 対 象 病 床 数 / 総 病 床 数 (%)			12.0	11.8	12.4
病 床 100 床 当 た り 職 員 数 (人)	医 師			20.3	25.2	25.9
	看 護 部 門			114.0	116.1	119.7
	薬 剤 部 門			4.7	5.1	5.1
	事 務 部 門			9.7	11.3	14.1
	給 食 部 門			2.1	1.2	2.2
	放 射 線 部 門			4.8	5.0	5.0
	臨 床 検 査 部 門			7.1	7.3	7.8
	そ の 他 の 部 門			24.7	25.8	22.7
	全 職 員			187.5	197.0	202.5
1床当たり固定資産 (千円)	償 却 資 産			18,160	17,772	17,929
	う ち 建 物			13,572	13,005	12,170
	う ち 器 械 備 品			3,593	4,062	4,894



別 表（青森県立つくしが丘病院）

別表6 利 用 患 者 状 況 調

別表7 比 較 損 益 計 算 書

別表8 比 較 貸 借 対 照 表

別表9 経 営 分 析 表



別表 6

利用患者状況調

年度	入院					外来			延べ患者数計	指数
	延べ患者数	指数	1日平均患者数	病床数	病床利用率	延べ患者数	指数	1日平均患者数		
29	人 40,035	100.0	人 110	床 230	% 47.7	人 29,755	100.0	人 122	人 69,790	100.0
30	43,948	109.8	120	230	52.4	31,166	104.7	128	75,114	107.6
元	42,498	106.2	116	230	50.5	31,477	105.8	131	73,975	106.0

注：指数は、平成29年度を100とした。

【参考：訪問看護収益】

年度	延べ利用者数	指数	1日平均患者数	稼働額	1人1日単価
元	人 2,122	-	人 11.7	千円 32,108	円 15,131

注：「訪問看護ステーションつくしのえん」は、令和元年7月1日開設。

## 別表 7

## 比較損益計算書

科 目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
医業収益	円 1,101,397,153	% 61.8	円 1,153,909,477	% 63.0	円 1,155,391,323	% 63.7	円 1,481,846	% 0.1
(1)入院収益	727,656,126	40.8	797,024,157	43.5	780,979,836	43.1	△ 16,044,321	△ 2.0
(2)外来収益	364,235,037	20.4	346,416,633	18.9	331,357,734	18.3	△ 15,058,899	△ 4.3
(3)その他医業収益	9,505,990	0.5	10,468,687	0.6	43,053,753	2.4	32,585,066	311.3
医業費用	1,492,407,698	97.4	1,664,109,087	96.8	1,679,865,049	97.4	15,755,962	0.9
(1)給与費	876,202,763	57.2	1,032,011,632	60.0	1,057,679,649	61.3	25,668,017	2.5
(2)材料費	212,212,237	13.8	206,867,840	12.0	196,650,123	11.4	△ 10,217,717	△ 4.9
(3)経費	255,435,838	16.7	284,325,449	16.5	267,620,709	15.5	△ 16,704,740	△ 5.9
(4)研究研修費	4,299,597	0.3	3,090,109	0.2	2,708,419	0.2	△ 381,690	△ 12.4
(5)減価償却費	129,161,787	8.4	124,142,418	7.2	149,185,905	8.6	25,043,487	20.2
(6)長期前払消費税償却	15,029,422	1.0	13,529,115	0.8	5,788,565	0.3	△ 7,740,550	△ 57.2
(7)資産減耗費	66,054	0.0	142,524	0.0	231,679	0.0	89,155	62.6
(医業損益)	△ 391,010,545	—	△ 510,199,610	—	△ 524,473,726	—	△ 14,274,116	2.8
医業外収益	682,205,863	38.2	678,192,304	37.0	657,503,757	36.3	△ 20,688,547	△ 3.1
(1)負担金交付金	533,596,936	29.9	528,001,454	28.8	494,230,444	27.3	△ 33,771,010	△ 6.4
(2)長期前受金戻入	129,067,854	7.2	135,500,254	7.4	149,320,040	8.2	13,819,786	10.2
(3)その他医業外収益	19,541,073	1.1	14,690,596	0.8	13,953,273	0.8	△ 737,323	△ 5.0
医業外費用	39,935,428	2.6	54,674,745	3.2	45,072,653	2.6	△ 9,602,092	△ 17.6
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	6,027	0.0	6,983	0.0	109,220	0.0	102,237	1,464.1
(2)雑損失	39,929,401	2.6	54,667,762	3.2	44,963,433	2.6	△ 9,704,329	△ 17.8
(医業外損益)	642,270,435	—	623,517,559	—	612,431,104	—	△ 11,086,455	△ 1.8
経常損益	251,259,890	—	113,317,949	—	87,957,378	—	△ 25,360,571	△ 22.4
(事業収益合計)	1,783,603,016	100.0	1,832,101,781	100.0	1,812,895,080	100.0	△ 19,206,701	△ 1.0
(事業費用合計)	1,532,343,126	100.0	1,718,783,832	100.0	1,724,937,702	100.0	6,153,870	0.4
当年度純損益	251,259,890	—	113,317,949	—	87,957,378	—	△ 25,360,571	△ 22.4
前年度繰越欠損金	514,641,195	—	263,381,305	—	150,063,356	—	△ 113,317,949	△ 43.0
当年度未処理欠損金	263,381,305	—	150,063,356	—	62,105,978	—	△ 87,957,378	△ 58.6

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

## 別表 8

## 比較貸借対照表(1)

科 目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		比較増減※	
	金額(A)	構成比率	金額(B)	構成比率	金額(C)	構成比率	(D)=(C)-(B)	伸び率(D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>固定資産</b>	2,158,168,249	70.8	2,178,106,032	62.9	2,031,361,081	62.0	△ 146,744,951	△ 6.7
(1)有形固定資産	2,139,827,053	70.2	2,160,981,512	62.5	2,018,488,562	61.6	△ 142,492,950	△ 6.6
土地	85,197,226	2.8	85,197,226	2.5	85,197,226	2.6	0	0.0
建物	1,851,855,302	60.8	1,735,791,715	50.2	1,631,665,836	49.8	△ 104,125,879	△ 6.0
構築物	167,108,769	5.5	151,460,714	4.4	136,869,091	4.2	△ 14,591,623	△ 9.6
器械備品	33,118,622	1.1	186,562,905	5.4	162,013,980	4.9	△ 24,548,925	△ 13.2
車両	2,547,134	0.1	1,968,952	0.1	2,742,429	0.1	773,477	39.3
(2)無形固定資産	745,400	0.0	745,400	0.0	1,545,400	0.0	800,000	107.3
電話加入権	745,400	0.0	745,400	0.0	745,400	0.0	0	0.0
ソフトウェア	0	—	0	—	800,000	0.0	800,000	皆増
(3)投資その他の資産	17,595,796	0.6	16,379,120	0.5	11,327,119	0.3	△ 5,052,001	△ 30.8
長期前払消費税	17,595,796	0.6	16,379,120	0.5	11,327,119	0.3	△ 5,052,001	△ 30.8
<b>流動資産</b>	888,009,968	29.2	1,281,990,300	37.1	1,245,002,833	38.0	△ 36,987,467	△ 2.9
(1)現金預金	691,449,826	22.7	1,076,390,529	31.1	1,036,010,690	31.6	△ 40,379,839	△ 3.8
(2)未収金	192,974,711	6.3	200,776,105	5.8	203,361,833	6.2	2,585,728	1.3
過年度医業未収金	11,998,061	0.4	13,833,227	0.4	15,733,415	0.5	1,900,188	13.7
年度内医業未収金	175,143,410	5.7	180,821,958	5.2	181,768,118	5.5	946,160	0.5
年度内医業外未収金	5,832,240	0.2	5,939,920	0.2	5,378,520	0.2	△ 561,400	△ 9.5
年度内その他未収金	1,000	0.0	181,000	0.0	481,780	0.0	300,780	166.2
(3)未収金貸倒引当金	△ 120,804	0.0	△ 1,027,388	0.0	△ 2,043,773	△ 0.1	△ 1,016,385	98.9
(4)貯蔵品	3,681,215	0.1	5,826,034	0.2	7,640,453	0.2	1,814,419	31.1
(5)前払金	25,020	0.0	25,020	0.0	33,630	0.0	8,610	34.4
<b>(資産合計)</b>	<b>3,046,178,217</b>	<b>100.0</b>	<b>3,460,096,332</b>	<b>100.0</b>	<b>3,276,363,914</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 183,732,418</b>	<b>△ 5.3</b>

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額(B)について、絶対値で計算している。

## 比較貸借対照表（２）

科 目	平成２９年度		平成３０年度		令和元年度		比較増減※	
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率	金額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
<b>固定負債</b>	517,983,316	17.0	716,385,237	20.7	711,122,716	21.7	△ 5,262,521	△ 0.7
(1) 企業債	2,495,000	0.1	171,747,500	5.0	136,500,000	4.2	△ 35,247,500	△ 20.5
建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,495,000	0.1	171,747,500	5.0	136,500,000	4.2	△ 35,247,500	△ 20.5
(2) 他会計借入金	510,000,000	16.7	510,000,000	14.7	510,000,000	15.6	0	0.0
その他長期借入金	510,000,000	16.7	510,000,000	14.7	510,000,000	15.6	0	0.0
(3) 引当金	5,488,316	0.2	34,637,737	1.0	64,622,716	2.0	29,984,979	86.6
退職給付引当金	5,488,316	0.2	34,637,737	1.0	64,622,716	2.0	29,984,979	86.6
<b>流動負債</b>	112,340,900	3.7	349,528,424	10.1	231,041,034	7.1	△ 118,487,390	△ 33.9
(1) 企業債	247,500	0.0	747,500	0.0	43,247,500	1.3	42,500,000	5,685.6
建設改良費等の財源に充てるための企業債	247,500	0.0	747,500	0.0	43,247,500	1.3	42,500,000	5,685.6
(2) 未払金	53,180,879	1.7	284,547,787	8.2	116,909,506	3.6	△ 167,638,281	△ 58.9
医業未払金	36,477,124	1.2	135,135,611	3.9	35,878,256	1.1	△ 99,257,355	△ 73.5
医業外未払金	715,900	0.0	0	—	618,700	0.0	618,700	皆増
その他未払金	15,987,855	0.5	149,412,176	4.3	80,412,550	2.5	△ 68,999,626	△ 46.2
(3) 引当金	54,172,000	1.8	59,414,000	1.7	65,467,000	2.0	6,053,000	10.2
賞与引当金	45,673,000	1.5	49,959,000	1.4	54,986,000	1.7	5,027,000	10.1
法定福利費引当金	8,499,000	0.3	9,455,000	0.3	10,481,000	0.3	1,026,000	10.9
(4) その他流動負債	4,740,521	0.2	4,819,137	0.1	5,417,028	0.2	597,891	12.4
<b>繰延収益</b>	1,967,432,812	64.6	1,832,443,533	53.0	1,684,503,648	51.4	△ 147,939,885	△ 8.1
(1) 長期前受金	3,566,669,504	117.1	3,488,615,485	100.8	3,487,160,541	106.4	△ 1,454,944	0.0
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 1,599,236,692	△ 52.5	△ 1,656,171,952	△ 47.9	△ 1,802,656,893	△ 55.0	△ 146,484,941	8.8
<b>(負債合計)</b>	2,597,757,028	85.3	2,898,357,194	83.8	2,626,667,398	80.2	△ 271,689,796	△ 9.4
<b>資本金</b>	711,802,494	23.4	711,802,494	20.6	711,802,494	21.7	0	0.0
自己資本金	711,802,494	23.4	711,802,494	20.6	711,802,494	21.7	0	0.0
<b>剰余金</b>	△ 263,381,305	△ 8.6	△ 150,063,356	△ 4.3	△ 62,105,978	△ 1.9	87,957,378	△ 58.6
欠損金	263,381,305	△ 8.6	150,063,356	△ 4.3	62,105,978	△ 1.9	△ 87,957,378	△ 58.6
当年度未処理欠損金	263,381,305	△ 8.6	150,063,356	△ 4.3	62,105,978	△ 1.9	△ 87,957,378	△ 58.6
<b>(資本合計)</b>	448,421,189	14.7	561,739,138	16.2	649,696,516	19.8	87,957,378	15.7
<b>負債・資本合計</b>	3,046,178,217	100.0	3,460,096,332	100.0	3,276,363,914	100.0	△ 183,732,418	△ 5.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

## 別表 9

## 経営分析表(1)

項		目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
病床利用率 (%)		精神	47.7	52.4	50.5	
		計	47.7	52.4	50.5	
患者数	1日平均患者数(人)	入院	110.0	120.0	116.0	
		外来	122.0	128.0	131.0	
入院外来比率 (%)			74.3	70.9	74.1	
患者数	職員1人1日 当たり患者数 (人)	医師	入院	15.4	15.9	13.5
			外来	11.5	11.2	10.0
		看護部門	入院	1.3	1.4	1.3
			外来	0.9	1.0	0.9
収入	患者1人1日 当たり診療収入 (円)	入院	18,175	18,136	18,377	
		投薬	805	722	767	
		注射	150	207	201	
		処置	33	42	19	
		検査	177	174	187	
		放射線	33	37	35	
		入院料	7,571	13,836	13,815	
		食事療養	1,889	1,865	1,900	
		その他	7,517	1,253	1,453	
		外来	12,241	11,115	10,527	
		投薬	5,750	4,650	4,615	
		注射	654	712	758	
		処置	60	66	54	
		検査	483	452	520	
		放射線	45	41	45	
		初診料	66	65	61	
		再診料	592	586	602	
その他	4,591	4,543	3,872			
費用	職員1人1日 当たり診療収入 (円)	医師	420,605	412,646	353,685	
		看護部門	34,399	36,454	33,312	
費用	患者1人1日 当たり薬品費 (円)	投薬	2,409	2,050	1,968	
		注射	302	372	385	
	薬品使用効率 (%)	投薬	120.9	114.7	122.2	
		注射	121.0	112.0	113.8	
		計	120.9	114.3	120.8	

## 経 営 分 析 表 ( 2 )

項 目		平成29年度	平成30年度	令和元年度
診療収益に対する割合 (%)	投薬・注射収入	20.9	18.1	18.9
	検 査 収 入	2.0	1.9	2.2
	放 射 線 収 入	0.2	0.3	0.3
医業収益に対する割合 (%)	職 員 給 与 費 (退職給付費を除いた職員給与費)	77.2 (65.3)	87.2 (75.9)	89.3 (78.0)
	薬 品 費	16.9	15.5	14.8
	その他医療材料費	1.2	1.2	1.1
検 査 の 状 況	患者100人当たり検査件数 (件)	98.9	94.1	103.1
	患者100人当たり放射線件数 (件)	2.1	2.3	2.2
	検査部門1人当たり検査件数 (件)	38,331	39,277	42,377
	検査部門1人当たり検査収入 (千円)	11,924	12,071	13,494
	放射線部門1人当たりX線件数 (件)	1,452	1,754	1,624
	放射線部門1人当たりX線収入 (千円)	2,669	2,914	2,899
病床100床当たり職員数 (人)	医 師	2.6	3.0	3.5
	看 護 部 門	38.0	38.8	40.1
	薬 剤 部 門	1.1	1.5	1.5
	事 務 部 門	5.4	5.4	5.4
	給 食 部 門	0.4	0.4	0.4
	放 射 線 部 門	0.4	0.4	0.4
	臨 床 検 査 部 門	0.8	0.8	0.8
	そ の 他 の 部 門	5.7	5.7	6.1
	全 職 員	54.4	56.1	58.3
1床当たり固定資産 (千円)	償 却 資 産	8,933	9,025	8,406
	う ち 建 物	8,052	7,547	7,094
	う ち 器 械 備 品	144	811	704

